

令和6年度いのち輝く未来社会をめざすビジョンにおける「10歳若返り」プロジェクト推進事業委託業務
(先端技術を活用したシニア世代向けプログラム)の質問への回答

No.	質問内容	回答
1	「先端技術」とは具体的にどのようなレベルを求めているのか、想定しているものはあるか。	具体的なレベルについて基準はありません。 仕様書P.2「(先端技術を活用したプログラムの例)」に記載のとおり先端技術を想定していますが、これに限らず自由な提案を求めます。
2	プログラムの最終のアウトプットはどの場所で提供されるのか。 単発なイベントとして実施するのか、継続的なイベントとして実施するのか、継続的なイベントの場合公的な場所での実施するのか、民間の事業所で実施するのか。	プログラムの最終のアウトプットの場については、今回の委託業務のひとつである仕様書P.3(1)③「普及につながる取組み」を通じてプログラムが広く認知され、日々のレクリエーションや機能訓練の一環として高齢者施設等において提供されるようになることを期待しています。